

JVA REPORT

8

'11 AUGUST
NO.147

MAIN REPORTS

- 役員名簿 (2011年8月現在)
- 協会組織図／主な会議、委員会

SCIENCE FICTIONS

LOVE STORY

EDUCATION

ANIMATION

ACTION

KIDS

MUSICAL

CONCERT

HOW-TO

TV SHOW

一般社団法人 日本映像ソフト協会 会報

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目12番地10号(築地MFビル26号館3階)

電話:03-3542-4433 FAX:03-3542-2535 <http://www.jva-net.or.jp>

編集・発行 一般社団法人 日本映像ソフト協会

2011年8月9日発行



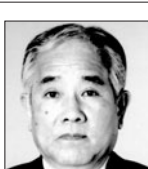
役員名簿(2011年8月現在).....	2
協会組織図／主な会議、委員会.....	3
臨時総会及び第305回定例理事会開催報告.....	6
『JVA BOOK2011 40周年特別記念号』を発行.....	6
違法対策活動 5月、6月度.....	6
法制問題小委員会、私的複製についてヒアリングを実施.....	7
字幕作成ソフト「おこ助(おこすけ)」を体験.....	7
不正商品対策協議会.....	8
私的録画補償金分配申請社について.....	8
東日本大震災への対応についての最終報告.....	8
『ビデオソフト市場規模及びユーザー動向調査2010』結果報告②.....	9
主要各国の映画とビデオソフト市場のデータ.....	11
リレーエッセイ ⑨⑩.....	13
月間売上速報(5月、6月).....	14
日誌に見る協会の動き.....	14
経済センサス 活動調査への協力をお願い.....	14

一般社団法人日本映像ソフト協会 役員名簿

前号既報のとおり、去る5月30日(月)に開催された2011年度通常総会において任期満了に伴い役員が改選され、引き続き開催された第304回定例理事会において会長、副会長、専務理事が選任されました。またその後7月5日(火)に開催された臨時総会において林監事が選任されました。2011年8月1日現在の役員名簿を掲載します。

理 事

(五十音順・2011年8月1日現在)

 会長 さりはた としはる 桐畑 敏春 (株)ボニーキャニオン 代表取締役社長	 副会長 しいな やすし 椎名 保 (株)角川書店 代表取締役専務	 専務理事 ごとう たけろう 後藤 健郎 (一社)日本映像ソフト協会 事務局長
 おおした さとし 大下 聡 バンダイビジュアル(株) 代表取締役社長	 おおたに のぶよし 大谷 信義 松竹(株) 代表取締役会長	 さとう としみ 佐藤 寿美 (株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長
 さとう なおき 佐藤 直樹 日活(株) 代表取締役社長	 しげむら ひろふみ 重村 博文 キングレコード(株) 代表取締役社長	 しまたに よししげ 島谷 能成 東宝(株) 代表取締役社長
 たかぎ 高木 ジム ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同) 最高経営責任者兼社長	 たけうち しげかず 竹内 成和 エイベックス・マーケティング(株) 代表取締役副会長	 ないとう ともき 内藤 友樹 20世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン(株) 代表取締役社長
 なつめ こういちろう 夏目 公一朗 (株)アニプレックス 代表取締役	 ひやくたけ こうじ 百武 弘二 (株)ショウゲート 代表取締役社長	 ひらい ふみひろ 平井 文宏 (株)パップ 代表取締役社長
 ふくはら ひでゆき 福原 英行 東映ビデオ(株) 代表取締役社長	 まつおか ひろやす 松岡 宏泰 東宝東和(株) 代表取締役社長	 もりた まさお 盛田 昌夫 (株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント 代表取締役
 よだ たつみ 依田 巽 ギャガ(株) 代表取締役会長兼社長(CEO)		

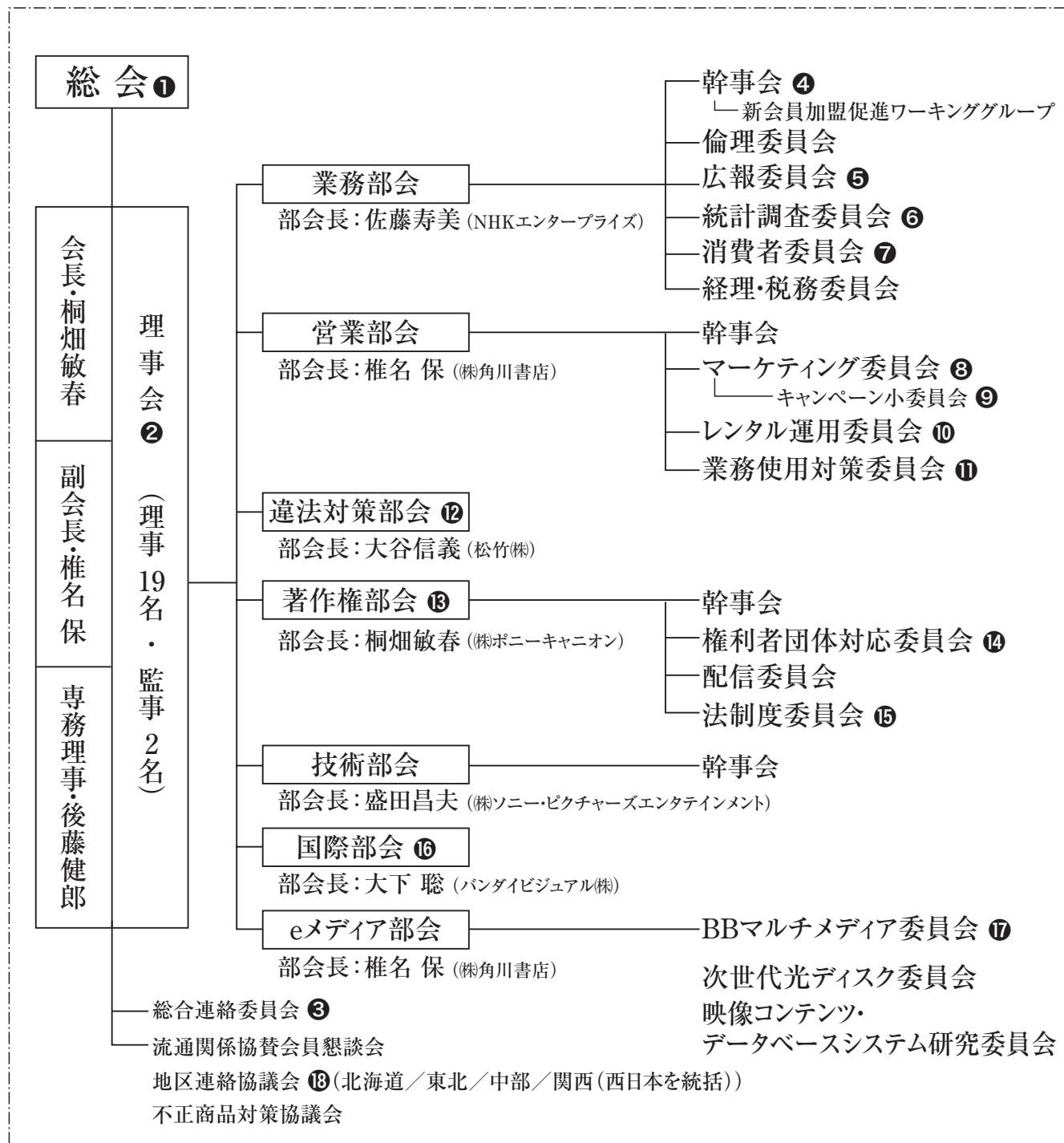
監 事

 はやし さぶろう 林 三郎 (株)第一興商 代表取締役社長	 まへだ てつお 前田 哲男 染井・前田・中川法律事務所 弁護士
---	---



一般社団法人 日本映像ソフト協会 組織図

2011年8月 現在



主な会議、委員会の紹介

2011年8月現在、当協会の組織図は上のとおりとなっています。
主な会議や委員会の活動内容についてご紹介します。

① 総会

議長：会長

定款に定める事項の他、当協会の運営に関する重要事項を決議する機関。通常総会は事業年度終了後3ヶ月以内に開催され、前年度の事業報告、収支決算、次年度の事業計画、収支予算についての決議の他、理事・監事の選任等を行っている。

② 理事会

会長：桐畑敏春 (株ポニーキャニオン)

役員：21名 (会長を含む)

総会の決議した事項の執行に関することや、総会に上程すべき事項について検討、決議する。その他、総会の決議を要しない業務の執行に関する事項についても決議する。開催は原則として、毎月第1火曜日としている。

③ 総合連絡委員会

委員：53名

全会員社から1名の委員によって構成され、理事会ならびに各部会・委員会の活動報告や、関係官庁、関係団体からの連絡事項等について報告している。また、各部会等から上程された事項に関し、各会員社の意見をフィードバックし協議を行うこともある。開催は原則として、毎月第2火曜日としている。

④ 業務部会幹事会

部会長：佐藤寿美（株）NHKエンタープライズ

幹事：20名

理事会に上程する重要事項等について協議をしている。開催は原則として第4木曜日。また本部会の中に「新会員加盟促進ワーキンググループ」を設置し、適宜会合を開催している。

⑤ 広報委員会（業務部会）

委員長：田中 勇（キングレコード株）

委員：5名

年に6回発行される協会会報誌『JVA REPORT』や年に1回発行される『JVA BOOK』、当協会ホームページなどを監修している。2011年は協会設立40周年を記念し『JVA BOOK2011 40周年特別記念号』（6月30日発行）を作成した。開催は不定期。

⑥ 統計調査委員会（業務部会）

委員長：藤浦 昭（株）ポニーキャニオン

委員：8名

当協会が実施している各種調査についての企画および調査結果の検分などを行っている。現在、当協会では、毎月のメーカー出荷を調査する「月間統計調査」と、月間調査で生じる誤差や修正を整理し、半年毎に調査を行う「半期統計調査」（3月と9月発表）のほか、ビデオレンタル店の経営状況を把握するための「ビデオレンタル店実態調査」を年に1回（6月調査、10月発表）、ビデオソフトのユーザー動向の把握と市場規模推計を目的とした「ビデオソフト市場規模及びユーザー動向調査」を年に1回（1月調査、4月発表）、実施している。

⑦ 消費者委員会（業務部会）

委員長：池谷 洋（株）NHKエンタープライズ

委員：22名

DVDビデオやBlu-rayDiscなどの再生互換性に関する情報交換や、各社のお客さま相談窓口に寄せられた利用者の声の中で、業界として取り組むべき課題などを検討している。環境問題や3DBDなどに関しても検討する予定。会議開催は不定期に年4回程度。

⑧ マーケティング委員会（営業部会）

委員長：小林直樹（東映株）

委員：25名

主にレンタル市場の活性化のための施策を検討。レンタル用DVDの注意喚起マークの共通化やハードディスク・コーティング・ディスクの識別マーク（H・C）の共通化など、市場の整備にも努めている。また、日本コンパクトディスクビデオレンタル商業組合と連動し、共同キャンペーンとして「ショップコンテスト」を15年にわたって開催した。会議は、毎月第1水曜日に開催している。

⑨ キャンペーン小委員会（営業部会）

委員長：小林直樹（東映株）

委員：9名

マーケティング委員会が開催する共同キャンペーンの企画・運営を行なう小委員会。会議開催は不定期、委員構成も開催年により異なる。

⑩ レンタル運用委員会（営業部会）

委員長：水野晋治（松竹株）

委員：10名

「個人向けビデオレンタルシステム」の運用を行なう。新しいビジネスモデルなど、レンタルシステムの変更や現行の規定に当てはまらない問題などを検討する。また、ビデオレンタル店を開業する際に配付する「個人向けレンタルシステムの手引き」の監修を行なう。会議開催は不定期。

⑪ 業務使用対策委員会（営業部会）

委員長：齋藤剛（東映株）

委員：21名

当委員会としての発足は1987年だが、それより以前のビデオソフトの誕生以来より、邦画メーカーを中心に業務用市場に関して様々な協議を行ってきており、まさにJVAの歴史と共に歩んできた委員会である。時代と共にビデオソフトの業務使用には様々なビジネス形態が生まれている

が、委員会ではこれら業務使用に関する対応を検討すると共に、市場動向の意見交換を行う会議を毎月1回開催している。市場の正常化策の推進として、業務使用に関する問い合わせに対応するために、各会員社の業務使用契約窓口一覧を当協会ホームページで広報している。

12 違法対策部会

部会長：大谷信義（松竹(株)）

委員：14名

会議は一年間の違法対策実績が集計される4月に開催され、在京委員のほか全国の地区連絡協議会からも委員が出席する。本年度の活動方針は、映像ソフトに係わる著作権侵害行為に対して、早期確認と早期防止に向けた研究・対応に尽力するものとしており、悪質な侵害行為者に対して権利者自らが法的措置を講ずるのに際し積極的にサポートしていく。対象とする主な侵害行為は、インターネット・オークションサイトによる海賊版の売買、映像ソフトの違法ファイル交換、レンタルビデオ店における海賊版頒布及びセル用DVDのレンタル転用等とし、警察庁、各都道府県警察、関係諸団体と連携して違法対策活動を推進している。

13 著作権部会

部会長：桐畑敏春（株ポニーキャニオン）

委員：30名

著作権部会は、定款の事業目的のひとつである「知的財産権の擁護確立および施策の推進」を主たる役割とする部会で、次の3つが柱となる。

1. 内外の著作権法制に関する調査・研究等
2. 著作権処理に関連する諸問題への対処
3. 知的財産権擁護確立のための広報活動

その役割を果たすため、著作権部会では主な2つの委員会（※14、※15）の活動報告や上記3点に関する課題を検討するため、毎月1回程度、会議を開催している。

14 権利者団体対応委員会（著作権部会）

委員長：深町徳子（株ポニーキャニオン）

委員：8名

著作権部会の役割のうち、著作権処理に関連する諸問題の調査研究及び著作権管理事業者等関係団体との協議を主たる役割とする委員会である。

また、会員社のネット配信担当者にも参画していただき、権利者団体対応委員会の拡大委員会（＝配信委員会）において、ネット配信の著作権処理に関連する諸問題の調査研究等を行っている。これに関連して動画投稿

サイト等に関する諸問題にも対処している。

15 法制度委員会（著作権部会）

委員長：鈴木裕子（エイベックス・マーケティング(株)）

委員：8名

著作権部会の役割のうち、著作権法制度に関わる諸問題への対処を担う委員会である。

文化庁文化審議会著作権分科会法制問題小委員会等で審議されている著作権法制度上の課題等の調査研究等を行っている。

16 国際部会

部会長：大下聡（バンダイビジュアル(株)）

委員：14名

海外ビジネスに係わる情報の提供、相互の情報交換、そして海外の事業展開における問題等についての意見交換を目的として、年1回会議を開催している。4月25日に開催された会議では、当協会が会員として加盟する「コンテンツ海外流通促進機構（CODA）」の活動報告、ACTA（模倣品・海賊版拡散防止条約（仮称））の概要、日本コンテンツの海外における動画配信の現状と課題に関しての報告と質疑応答等がなされた。

17 BBマルチメディア委員会（eメディア部会）

委員長：別所冬樹（株東京現像所）

委員：19名

映像のデジタル化に伴い登場した、パッケージメディア以外のビジネス利用に関する調査研究を行なう。新しいビジネスモデルの説明会や企業研究所などの見学を開催している。開催は不定期。

18 地区連絡協議会

北海道、東北、中部、関西（西日本を統括）に地区連絡協議会が設置されている。2010年度より、中国と九州に関しては連絡所を設けて関西地区連が管轄している。それぞれの地区連では、参加メーカーが持ち回りで幹事を担当し、違法対策部会と連動したレンタル店の調査・啓発キャンペーンを定期的に実施しているほか、定例会、総会、新年賀詞交歓会、懇親会などが行われている。

臨時總會及び第305回定例理事会開催報告

保志監事の辞任に伴い、後任監事選任のための臨時総会が7月5日(火)午後4時30分より協会会議室において開催され、林三郎氏(株式会社第一興商代表取締役社長)が選任され、就任した。なお、この臨時総会は、一般社団法人化に伴い改定された定款の23条(役員の選任)に基づき開催されたものである。

- 臨時総会に引き続き開催された第305回定例理事会は、同日午後4時40分から行われた。議事の要旨は次の通り。
- 第1号議案 一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構との出向覚書締結(案)承認の件…承認
 - 第2号議案 専務理事・事務局長の報酬改訂(案)承認の件…承認
 - 第3号議案 北朝鮮による拉致問題啓発DVDに対する後援名義使用承認の件…否認(当協会の性質上、個別作品への後援は行わない)
 - 第4号議案 「CEATEC JAPAN 2011」に対する協賛名義使用承認の件…承認

その他、事務局からの報告事項は次の通り。
各分会報告について、平成23年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」について、不正競争防止法・関税法の改正について、2011年上期分配対象私的録画補償金について、2011年5月度ビデオソフト売上速報について、DVDハード出荷実績について等

『JVA BOOK 2011 40周年特別記念号』を発行

業務部広報委員会(田中 勇委員長 キングレコード(株))では、6月30日付でJVA広報誌『JVA BOOK 2011 40周年特別記念号』を発行した。本年は、当協会の設立40周年に当たる年となり、昨年リニューアルして創刊した『JVA BOOK』を40周年特別記念号として発行したものの。40年間の協会・業界の歩みを表した年表及び業界周辺のマーケティングデータ集と映像著作権に関するQ&A集などを収録している。

本誌は、理事・監事をはじめ会員各社(総合連絡委員会)、及びJVA地区連絡協議会に配布した他、JVAレンタルシステム加盟のビデオレンタル店等へも無料で配布している。追加をご希望の場合には、JVA事務局広報課(03-3542-4433)まで。



ANTI-PIRACY 違法対策活動

5月、6月度活動の実績

5月、6月は、千葉県、福岡県、愛媛県、岡山県、奈良県、京都府、東京都、茨城県、青森県、富山県、静岡県、山梨県、秋田県、宮城県の1都13県のレンタル店211店の調査・折衝を実施した。調査結果は、廃業等の136店を除く75店のうち、セル用DVDのレンタル転用が34件、海賊版所持1件の違法行為が確認された。違法行為の確認率は47%と高かった。このうち、秋田県のビデオレンタル店は08年から7回に亘って訪店調査を実施し警告を行い、誓約書の受領を繰り返しているが、レンタルに使

用しているセル用DVDの枚数は増加する一方であり非常に悪質である。

2011年5月、6月実績

調査店	211店
営業店数	75店
違法行為	海賊版所持 1件
確認件数	セル用商品のレンタル転用 34件
海賊版確認数	37枚
刑事告訴事件数	3件
警察による海賊版押収本数	118枚
違法行為確認率	47%

調査状況一覧表

調査地区	内 訳			海賊版・サンプル版頒布所持			セル商品のレンタル転用
	許諾店	無許諾	廃業等	所持店	確認数	回収数	
福岡県	15	8	36	1	DVD 37枚	DVD 37枚	12
愛媛県	3	1					4
岡山県	5		3				
奈良県	3						3
京都府	1		1				
東京都	1	1					2
茨城県	1						1
青森県	10	1	27				4
富山県	5	2	16				2
静岡県	12		24				1
山梨県			1				
千葉県	4		28				3
秋田県	1						1
宮城県	1						1
合 計	62	3	13	1	DVD 37枚	DVD 37枚	34

法制問題小委員会、私的複製についてヒアリングを実施

文化審議会著作権分科会法制問題小委員会は、著作権法第30条に関する関係団体へのヒアリングを、7月4日(月)・7月7日(木)の2日間にわけて行った。

映像関連団体へのヒアリングでは、一般社団法人日本映画製作者連盟(以後、映連と記載)の華頂事務局長より、(1) 著作権30条から「その他これに準ずる限られた範囲」という文言の削除、(2) 30条1項に「ただし書き」を設ける、(3) 著作権侵害によって作成されたものを、デジタル方式で録音または録画についても違法にすべき、(4) 著作権侵害は、刑事罰の対象に、(5) 私的録画補償金の充実の為に汎用機器およびHDも対象とすべき、との発言があった。

当協会は酒井著作権担当部長より、(1) 技術的保護手段を回避する複製を権利制限の対象にするのではなく、著作権保護技術と私的録画の問題は市場に委ねるべき、(2) 本年1月の著作権分科会報告書でCSSを複製制御技術と位置づけたことに感謝する、との意見を述べるとともに、映連とほぼ同趣旨の資料を提出した。なお、当協会は、30条1項2号の改正により映像パッケージソフトからの違法な複製を減らしていきたいという考えで、

違法ダウンロードに対する刑事罰化には慎重な考えである。

今回のヒアリングでは、当協会とは反対に「アクセスコントロール回避」や「バックアップ」等のための技術的保護手段の回避について新たな権利制限を求める団体もあった。

今後については、出席者からのヒアリングを参考にし、同小委員会において審議が進められる。

ヒアリング出席者一覧

(7月4日) 一般社団法人日本音楽著作権協会／社団法人日本芸能実演家団体協議会／実演家著作権隣接権センター／一般社団法人日本写真著作権協会／社団法人日本美術家連盟／一般社団法人電子情報技術産業協会／社団法人日本経済団体連合会
(7月7日) 一般社団法人日本レコード協会／一般社団法人日本映画製作者連盟／一般社団法人日本映像ソフト協会／社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会／公益社団法人日本文藝家協会／社団法人日本書籍出版協会／社団法人日本雑誌協会／一般社団法人インターネットユーザー協会
※ヒアリングの議事録・会議資料は文化庁のホームページ参照。

<<http://www.bunka.go.jp/chosakuken/singikai/housei/index.html>>

字幕作成ソフト「おこ助(おこすけ)」を体験

NPO法人メディア・アクセス・サポートセンター(MASC)では、聴力障害(しょうがい)者の方々にDVDビデオ等の映像コンテンツを楽しんでいただくための日本語字幕を作成しアーカイブする事業や視覚障害者の方々のための音声ガイドの提供、日本語字幕付き映画の上映会、字幕作成ソフト「おこ助」と映像に字幕を同期させてDVDビデオ再生するソフト「おと見(おとみ)」の無償提供等を行っている。

今回、MASCが開催した「おこ助」の講習会に参加し、日本語字幕の作成を体験したので、紹介したい。

「おこ助」はDVDビデオの再生画面の下方にテキスト入力画面があり、DVDビデオの音声聞きながら、その音声をテキスト入力するソフトである。そして画面に一度に表示するテキストを1行に入力し、テキスト入力画面の上のタブをクリックして画面を切り替え、1行ごとに表示開始と終了のタイミングを入力する。

基本的な操作はWindowsのアプリケーションソフトと同様である。

入力したデータは「おと見」形式のファイルに変換して保存し、「おと見」でDVDビデオを視聴すると画面の下に作成した字幕が表示される。

数年前に「ThinkC」の懇親会で日本図書館協会のある

理事にお会いした折に、「おと見」の前身の「Web Shake」の話をしていただいたことがあった。翌日に協力の申出があり、本年度より全国の図書館でも字幕ボランティアを募ると聞く。

MASC方式のメリットは、一般の市販ビデオやレンタル店・図書館等のビデオを字幕付きで楽しんでいただけたところにあり、ビデオソフトメーカーにとっても技術的保護手段の回避を伴わないセキュアな方式である。まだ「おと見」機能が装備したDVD専用機はない。

MASCでは字幕や音声ガイド作成のボランティアや寄付等の協力を呼びかけている。(酒井)

MASCホームページ<<http://npo-masc.org/index.html>>



知的財産保護のための会報 「BULLETIN」発行・配布に関して

不正商品対策協議会では7月1日付で、「知的財産権の保護と不正商品の排除」を目的とし、毎年発行している会報「BULLETIN」の第23号を発行した。活動紹介、本物と偽物の比較写真の掲載、不正商品Q&A、会員団体のトピックス等の内容で、一般の消費者に知的財産の保護の大切さをわかりやすく伝えている。

全国の警察署、消費生活センター、税関、都道府県の消費生活担当などに配布し、ご活用いただく予定。また、関係イベントでも広く一般の消費者に配布する。

「BULLETIN」の内容は、不正商品対策協議会ホームページでも閲覧可能となっている。(http://www.aca.gr.jp/)

「BULLETIN」をご要望の場合は、不正商品対策協議会小林まで (TEL 03・3542・2010)

私的録画補償金分配申請社について

2010年上期 (2010年4月～2010年9月末) を対象とする私的録画補償金の申請は3月末で締め切れ、9社から申請があった。この申請は対象放送期間に当協会の正会員の資格を有し、対象著作物 (映像作品) の権利者で他の該当申請団体が無い (重複しない) 権利者からの規定の申請書による申請で受理され、協会規定／細則により監査・分配となるもの。今回の申請を受理された社には本年7月末に協会から補償金が分配された。

＜今期の申請受理社＞

ギャガ(株)／ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)／(株)ショウゲート／(株)第一興商／TCエンタテインメント(株)／東宝東和(株)／日活(株)／バンダイビジュアル(株)／(株)ポニーキャニオンの9社。

東日本大震災への対応についての最終報告

本年3月11日に発生した東日本大震災による被災地域のビデオレンタル店に対する対応について、マーケティング委員会、業務部会幹事会などにおいて検討してきたが、下記の要綱によって見舞金を支払うこととした。また被災補填商品の取り扱いについても、各権利者団体への働きかけの結果、次のとおりとなった。

I. 見舞金について

当協会災害見舞金規程に基づき、災害救助法適用地域 (青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、千葉、(青森・栃木・千葉は該当地域のみ)) に所在する当協会個人向けレンタルシステム加盟店350店舗のうち、辞退店舗を除いて、銀行等振込口座の確認の取れた235店舗に対して、一律23,000円の見舞金を7月30日付で協会名にて送金した。見舞金総額は5,405,000円 (送金手数料別)。

＜財源＞

- (1) ビデオショップコンテスト2010 (15社参加) の表彰式 (3月29日) 中止による余剰金、3,471,997円。
- (2) ショップコンテスト最優秀賞受賞店、TSUTAYA安芸府中店からの申し入れによる副賞賞金、190,000円。
- (3) 4月5日開催の理事会決議により、ショップコンテスト参加15社以外の協会会員社に対して義捐金1口20万円を募集したところ、6社から賛同を得て徴収した臨時会費、1,200,000円。
- (4) 協会一般会計から543,003円

＜参加会員社＞

○アニプレックス ●アミューズソフトエンタテインメント ●ウォルト・ディズニー・ジャパン
●エイバックス・エンタテインメント ●エスピーオー ○NHKエンタープライズ ●角川書店
○キングレコード ○ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメントジャパン ●松竹
●ソニー・ピクチャーズエンタテインメント ○第一興商 ○TCエンタテインメント ●東映ビデオ
●東宝 ●20世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン ●パップ ●パラマウントジャパン
●バンダイビジュアル ●ポニーキャニオン ●ワーナーエンターテイメントジャパン 計21社
(50音順 ●ショップコンテスト参加15社 ○賛同6社)

II. 被災補填商品の取り扱いについて

基本的には会員各社の個別対応とするが、協会として被災補填商品の著作権使用料計算対象からの除外を各著作権管理事業者へ働きかけた。日本文藝家協会、日本脚本家連盟、日本シナリオ作家協会、イーライセンス、ジャパン・ライツ・クリアランス、ダイキサウンドより「了承する」旨の回答があった (報告等の手続きは必要)。日本音楽著作権協会 (JASRAC) は「基本的に了承」とされているが、JASRACの計算除外の基本事項を満たす必要がある。

	見舞金支払店数
青森県 (該当地域のみ)	5
岩手県	29
宮城県	46
福島県	44
茨城県	71
栃木県 (該当地域のみ)	26
千葉県 (該当地域のみ)	14
合 計	235

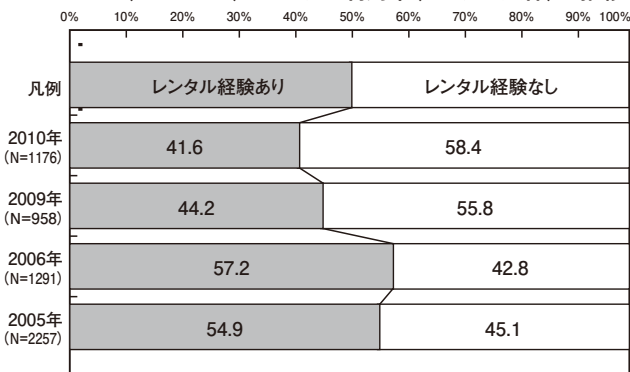
『ビデオソフト市場規模及びユーザー動向調査2010』結果報告②

前号に引き続き、統計調査委員会が本年5月に発表した『ビデオソフト市場規模及びユーザー動向調査2010』の調査結果の中から、今回はレンタル市場の動向を中心にレポートする。なお、本調査結果は下のURLにて公開されている。
http://www.jva-net.or.jp/report/annual_2011_5-19.pdf

1. ビデオソフトのレンタル利用率の減少に加え、レンタル利用枚数、金額ともに前年を下回る。

ビデオソフトレンタルの年間利用率は41.6%で前年よりも2.6%の減少となった。年間平均利用枚数は24.1枚（前年からマイナス4.5枚、前年比84.3%）、年間利用金額は5,314円（前年からマイナス1,573円、前年比77.2%）と減少した。

ビデオソフト(DVD&BD)のレンタル利用率(レンタル全体)の推移

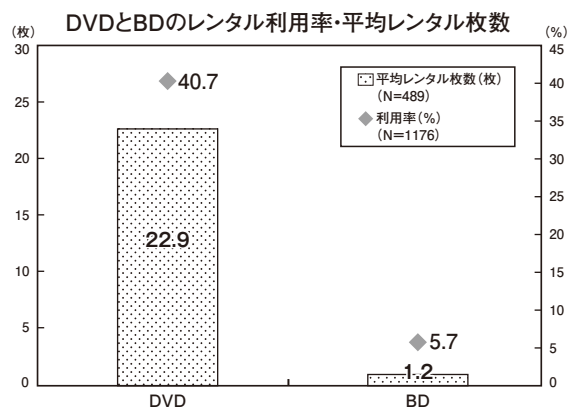


	全員	レンタル利用率	利用者の平均枚数(a)	利用者の平均金額(b)	一枚当たりの単価(b/a)
2010年調査	1176	41.6%	24.1枚	5,314円	220.5円
2009年調査	958	44.2%	28.6枚	6,887円	240.8円
2006年調査	1291	57.2%	22.6枚	5,576円	246.7円
2005年調査	2257	54.9%	20.9枚	5,305円	253.8円

※2005年、2006年はビデオカセットを含む

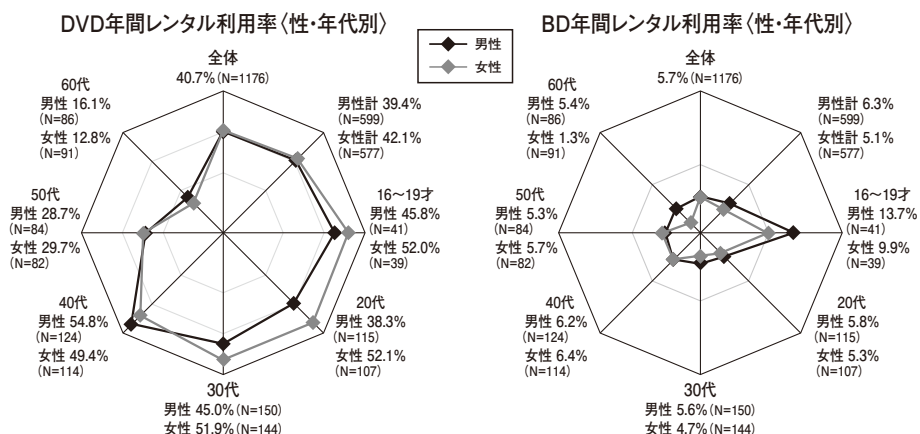
2. BDのレンタル利用率は5.7%、平均利用枚数は1.2枚。

DVDの年間レンタル利用率は40.7%で、年間平均利用枚数は22.9枚に対し、BDの年間レンタル利用率は5.7%、年間平均利用枚数は1.2枚となった。



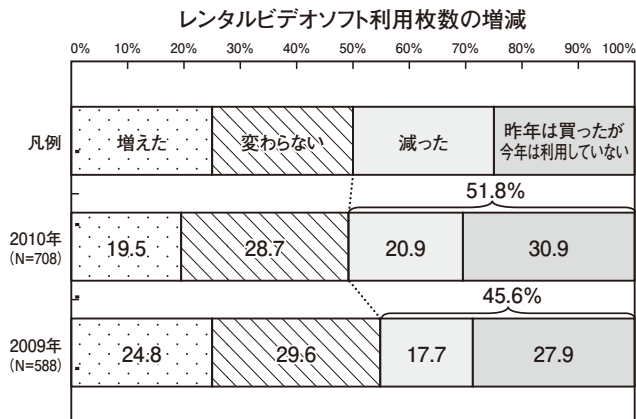
3. DVDレンタルでは、30代以下で、女性のレンタル率が男性を上回る。

DVDのレンタル利用においては、30代以下で、女性の利用率より男性の利用率が上回った。BDのレンタル利用においては60代を除いて男女の利用率に差は無い（16～19才は回答数が少ないため注意が必要）。



4. レンタル利用が「減った」および「昨年はレンタルしたが今年はしなかった」人が、前年の45.6%から51.8%に。

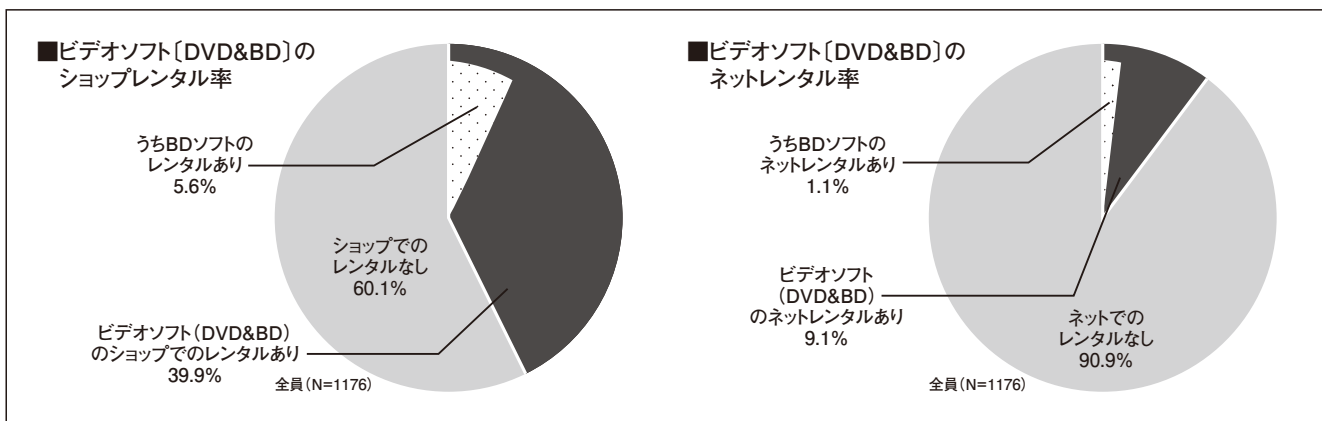
2009年2010年の2年間にレンタルをした人のうち、利用枚数が「増えた」人は24.8%から19.5%に減少、一方、「減った」人は17.7%から20.9%に増加、「昨年は利用したが今年は利用しなかった」人が27.9%から30.9%に増加した。レンタル枚数が減った理由のトップは「テレビでの放送やそれを録画したものを見る機会が増えたので」となり、テレビ視聴環境の変化がもたらす影響が大きいと見られる。



5. ショップレンタルが主流だが、ネットレンタルのほうがよりヘビーな利用。

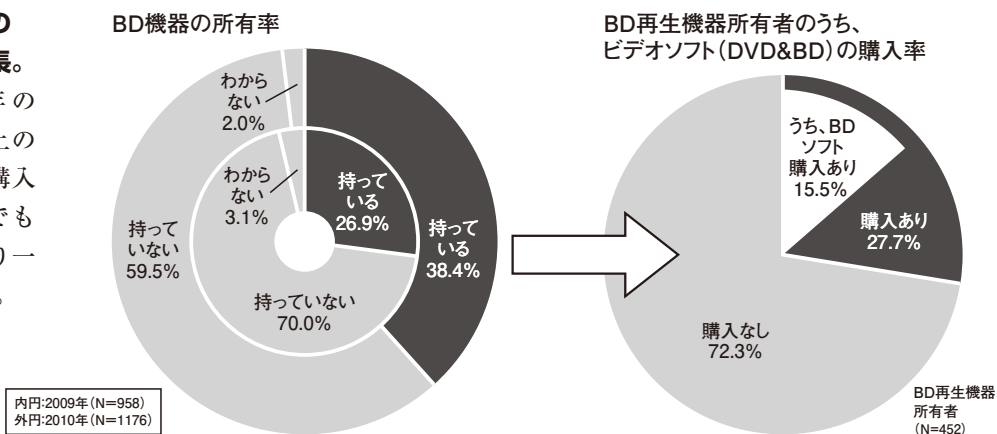
レンタルショップでビデオソフトをレンタルした人は全体の39.9%、ネットレンタルを利用した人は9.1%だった。ショップレンタルの年間平均利用枚数は19.8枚、平均利用金額は4,163.7円、1枚当たりの利用単価は210.5円に対し、ネットレンタルはそれぞれ23.5枚、6,026.8円、256.2円とショップレンタルの平均を上回っている。ショップ、ネット共に平均金額、平均数量、1枚当たりのレンタル単価は前年より減少している。

		利用者	利用者の平均利用数			利用者の平均金額 (b)	一枚当たりの単価 (b/a)
			DVD & BD (a)	DVD	BD		
レンタルショップ全体	2010年調査	469	19.8枚	18.7枚	1.1枚	4,163.7円	210.5円
	2009年調査	392	24.0枚	—	—	5,373.6円	223.9円
ネット宅配全体	2010年調査	107	23.5枚	22.7枚	0.8枚	6,026.8円	256.2円
	2010年調査	102	26.7枚	—	—	7,956.2円	298.0円



6. BD機器の所有率は前年の26.9%から38.4%に伸長。

BD機器の所有率は前年の26.9%から38.4%へと10%以上の増加となった。BDソフトの購入率は、BD機器所有者の中でも15.5%にとどまっており、より一層の拡大施策が求められよう。



主要各国の映画とビデオソフト市場のデータ

主要各国の関係機関から映画とビデオソフト市場のデータが発表された。

各国ともに前年に比較すると2010年のGDPはいずれもプラス成長となったようであるが、興行収入が前年を上回ったのは日本、英国、フランスで、米国はほぼ前年並み、ドイツは前年を割り込んだ。ビデオソフトのセル市場では、フランスとドイツはほぼ前年並みとなったが、日本、米国と英国は前年を割り込んだ。英国を除いて、いずれもブルーレイの割合は10%を超えることとなったが、日本の21.5%はもっとも高い割合となった。

- ※1 国連経済社会局人口部『世界の人口推計2010』
- ※2 外務省経済局調査室(10年11月)
- ※2' 外務省経済局調査室(11年7月)
- ※3 一般社団法人日本映画製作者連盟
- ※4 一般社団法人日本映像ソフト協会
- ※5 MPAA Theatrical Market Statistics 2010
- ※6 Digital Entertainment Group
- ※7 British Film Institute Statistical Yearbook 2011
(2010年以前の数字はUK Film Council発表)
- ※8 Centre national de la cinématographie (CNC)
- ※9 German Federal Film Board (FFA)
- ※10 Bundesverband Audiovisuelle Medien e.V. (BVV)

空欄はデータなし

日 本								
		2010年	前年比	2009年	前年比	2008年	前年比	
映画	興行収入	2,207億3,700万円	107.1%	2,060億3,500万円	105.7%	1,948億3,600万円	98.2%	※3
	公開本数	716本	94.0%	762本	94.5%	806本	99.5%	※3
	入場人員	1億7,436万人	103.0%	1億6,930万人	105.5%	1億6,049万人	98.3%	※3
	平均入場料	1,266円	104.0%	1,217円	100.2%	1,214円	99.8%	※3
	スクリーン数	3,412スクリーン	100.5%	3,396スクリーン	101.1%	3,359スクリーン	104.3%	※3
	デジタルシネマ対応スクリーン数	980スクリーン	222.7%	440スクリーン	254.3%	173スクリーン	176.5%	※3
映像ソフト	セル市場 (All Formats, 消費者レベル)	2,635億円 (a)	98.5%	2,674億円 (a)	94.4%	2,832億円	93.2%	※4
	レンタル市場 (All Formats, 消費者レベル)	2,672億円 (b)	87.1%	3,067億円 (b)	88.4%	3,469億円	96.3%	※4
	合計 (セル+レンタル)	5,307億円	92.4%	5,741億円	91.1%	6,301億円	94.9%	※4
	メーカー出荷	セル用 1,850億8,700万円 (c) レンタル用 804億0,300万円 (d)	103.4% 85.5%	セル用 1,790億5,600万円 (c) レンタル用 940億8,100万円 (d)	97.0% 94.4%	セル用 1,847億0,600万円 (a) レンタル用 996億9,600万円 (b)	87.0% 93.5%	※4 ※4
	備考	(a) DVD 78.5%, BD 21.5% (b) DVD 95.3%, BD 4.7% (c) DVD 75.8%, BD 24.2%, UMD 0.0% (d) DVD 97.1%, BD 2.9%		(a) DVD 90.7%, BD 9.7% (b) DVD 98.7%, BD 1.3% (c) DVD 87.1%, BD 12.7%, UMD 0.2% (d) DVD 99.5%, BD 1.5%		(a) DVD 94.9%, BD 4.9%, UMD 0.1% (b) DVD 99.2%, BD 0.8%		※4
基本情報	人口	1億2,654万人		1億2,760万人		1億2,770万人		※1
	GDP (10年は成長率)	+4.0%		5兆0,675億ドル		4兆9,093億ドル		※2
	為替相場 (1ドル当たり期中平均)	87.78円		93.57円		103.36円		※2'

北 米								
		2010年	前年比	2009年	前年比	2008年	前年比	
映画	興行収入	10億6,000万ドル (9,305億円)	99.9%	10億6,100万ドル	110.2%	9,630百万ドル	100.0%	※5
	公開本数	560本	100.9%	555本	87.5%	634本	103.9%	※5
	入場人員	13億4,000万人	94.4%	14億2,000万人	106.0%	13億4,000万人	95.7%	※5
	平均入場料	7.9ドル (693円)	105.3%	7.5ドル	104.5%	7.18ドル	104.4%	※5
	スクリーン数	39,547スクリーン	100.8%	39,233スクリーン	101.0%	38,834スクリーン	100.3%	※5
	デジタルシネマ対応スクリーン数	16,522スクリーン	213.6%	7,736スクリーン	136.7%	5,659スクリーン	121.7%	※5
映像ソフト	セル市場 (All Formats, 消費者レベル)	10,300百万ドル (9,041億円)	92.1%	11,180百万ドル				※6
	レンタル市場 (All Formats, 消費者レベル)	6,000百万ドル (5,267億円)	98.0%	6,120百万ドル				※6
	合計 (セル+レンタル)	16,300百万ドル (1兆4,308億円) (a)	94.2%	17,300百万ドル (a)	89.2%	19,400百万ドル (a)	96.5%	※6
	メーカー出荷	DVD 10億枚 BD 170百万枚	83.6% 179.3%	DVD 11億9,600万枚 BD 9,479万枚	85.0% 150.1%	14億700万枚 (DVDのみ) BD 6,316万枚	83.4% 351.1%	※6 ※6
	備考	(a) DVD 85.9%, BD 14.1%		(a) DVD 91.6%, BD 8.4%		(a) DVD 94.5%, BD 4.5%		※6
配信	EST	683百万ドル (600億円)	115.7%	590百万ドル				※6
	VOD	1,800百万ドル (1,580億円)	120.8%	1,490百万ドル				※6
	合計 (EST+VOD)	2,483百万ドル (2,180億円)	119.4%	2,080百万ドル	131.3%	1,600百万ドル		※6
基本情報	人口	3億1,038万人		3億1,470万人		3億1,170万人		※1
	GDP (10年は成長率)	+2.9%		14兆2,563億ドル		13兆8,112億ドル		※2
	為替相場 (1ドル当たり期中平均)	87.78円		93.57円		103.36円		※2'

	英 国							
		2010年	前年比	2009年	前年比	2008年	前年比	
映画	興行収入	988百万ポンド(1,344億円)	104.7%	944百万ポンド	111.1%	850百万ポンド	103.5%	※7
	公開本数	557本	110.7%	503本	95.4%	527本	102.1%	※7
	入場人員	1億6,920万人	97.5%	1億7,350万人	105.7%	1億6,420万人	101.1%	※7
	平均入場料	5.84ポンド(795円)	107.4%	5.44ポンド	105.0%	5.18ポンド	102.6%	※7
	スクリーン数	3,671スクリーン	100.5%	3,651スクリーン	101.1%	3,610スクリーン	102.7%	※7
	デジタルシネマ対応スクリーン数	1,415スクリーン	220.4%	642スクリーン	206.8%	310スクリーン	104.7%	※7
映像ソフト	セル市場(All Formats,消費者レベル)	2,089百万ポンド(2,842億円) (a)	96.5%	2,164百万ポンド(a)	89.9%	2,408百万ポンド(a)	102.5%	※7
	レンタル市場(All Formats,消費者レベル)	183百万ポンド(249億円)	92.0%	199百万ポンド	98.5%	202百万ポンド	72.1%	※7
	販売枚数(All Formats,消費者レベル)	2億2,300万枚	91.8%	2億4,300万枚(b)	94.6%	2億5,700万枚	103.2%	※7
	レンタル枚数(All Formats,トランザクション数)	6,300万枚	88.7%	7,100万枚	98.6%	7,200万枚	78.3%	※7
	備考	(a) DVD 90.5%, BD 9.7%		(a) DVD 93.6%, BD 6.4% (b) DVD 96.7%, BD 3.3%		(a) DVD 98%, BD 1.5%		※7
配信	TV based VOD	118.2百万ポンド(161億円)	109.0%	108.4百万ポンド	97.9%	110.7百万ポンド		※7
	Online VOD	41.2百万ポンド(56億円)	185.6%	22.2百万ポンド	358.1%	6.2百万ポンド		※7
	合計	159.4百万ポンド(217億円)	122.1%	130.6百万ポンド	111.7%	116.9百万ポンド		※7
基本情報	人口	6,204万人		6,160万人		6,120万人		※1
	GDP(10年は成長率)	+1.3%		2兆1,745億ドル		2兆6,456億ドル		※2
	為替相場(1ドル当たり・期中平均)	1.55ポンド		1.56ポンド		1.85ポンド		※2'

	フランス							
		2010年	前年比	2009年	前年比	2008年	前年比	
映画	興行収入	1,304.8百万ユーロ(1,523億円)	105.6%	1,236.0百万ユーロ	108.2%	1,142.2百万ユーロ	107.6%	※8
	公開本数	575本	97.8%	588本	105.9%	555本	96.9%	※8
	入場人員	2億0,633万人	102.4%	2億0,143万人	105.7%	1億9,018万人	106.7%	※8
	平均入場料	6.32ユーロ(738円)	102.9%	6.14ユーロ	102.2%	6.01ユーロ	101.0%	※8
	スクリーン数	5,478スクリーン	99.9%	5,482スクリーン	101.1%	5,424スクリーン	101.7%	※8
	デジタルシネマ対応スクリーン数	1,910スクリーン	199.2%	959スクリーン	377.6%	254スクリーン	508.0%	※7
映像ソフト	セル市場(All Formats,消費者レベル)	1,385百万ユーロ(1,617億円) (a)	100.1%	1,384百万ユーロ(a)	100.1%	1,382百万ユーロ(a)	92.5%	※8
	レンタル市場(All Formats,消費者レベル)							
	販売枚数(All Formats,消費者レベル)	1億4,408万枚(b)	102.3%	1億4,087万枚(b)	109.9%	1億2,818万枚(b)	97.8%	※8
	レンタル枚数(All Formats,トランザクション数)							
	備考	(a) DVD 87.5%, BD 12.5% (b) DVD 93.3%, BD 6.7%		(a) DVD 92.2%, BD 7.8% (b) DVD 96.2%, BD 3.8%		(a) DVD 96.3%, HD 3.7% (b) DVD 98.3%, HD 1.7%		※8
配信	VOD(TVIP)	127.9百万ユーロ(149億円)	146.0%	87.6百万ユーロ	187.6%	46.7百万ユーロ		※8
	VOD(PC)	7.8百万ユーロ(9億円)	83.0%	9.4百万ユーロ	149.2%	6.3百万ユーロ		※8
	VOD合計	135.7百万ユーロ(158億円)	139.9%	97.0百万ユーロ	183.0%	53.0百万ユーロ		※8
基本情報	人口	6,279万人		6,230万人		6,200万人		※1
	GDP(10年は成長率)	+1.5%		2兆6,494億ドル		2兆5,623億ドル		※2
	為替相場(1ドル当たり・期中平均)	1.33ユーロ		1.39ユーロ		1.47ユーロ		※2'

	ドイツ							
		2010年	前年比	2009年	前年比	2008年	前年比	
映画	興行収入	920百万ユーロ(1,074億円)	94.3%	976.1百万ユーロ	122.8%	794.7百万ユーロ	104.9%	※9
	公開本数			513本	108.9%	471本	97.3%	※9
	入場人員	1億2,660万人	86.5%	1億4,630万人	113.1%	1億2,940万人	103.2%	※9
	平均入場料	7.27ユーロ(849円)	109.0%	6.67ユーロ	108.6%	6.14ユーロ(933円)	101.7%	※9
	スクリーン数	4,699スクリーン	99.3%	4,734スクリーン	98.4%	4,810スクリーン	99.5%	※9
	デジタルシネマ対応スクリーン数	1,151スクリーン	219.2%	525スクリーン	320.1%	164スクリーン	121.5%	※7
映像ソフト	セル市場(All Formats,消費者レベル)	1,382百万ユーロ(1,613億円) (a)	100.4%	1,377百万ユーロ(a)	106.7%	1,291百万ユーロ(a)	97.0%	※10
	レンタル市場(All Formats,消費者レベル)	243百万ユーロ(284億円) (b)	94.9%	256百万ユーロ(b)	97.0%	264百万ユーロ(b)	96.4%	※10
	販売枚数(All Formats,消費者レベル)	1億1,530万枚(c)	102.0%	1億1,300万枚(c)	108.7%	1億0,400万枚(c)	99.0%	※10
	レンタル枚数(All Formats,トランザクション数)	1億0,170万枚(d)	96.8%	1億0,510万枚(d)	97.8%	1億0,750万枚(d)	99.1%	※10
	備考	(a) DVD 86.0%, BD 14.0% (b) DVD 90.1%, BD 9.9% (c) DVD 89.5%, BD 10.4% (d) DVD 90.5%, BD 9.5%		(a) DVD 91.4%, BD 8.6% (b) DVD 94.1%, BD 5.9% (c) DVD 94.5%, BD 5.5% (d) DVD 94.7%, BD 5.3%		(a) DVD 96.2%, BD 3.3%, HDDVD 0.5% (b) DVD+VHS 98.1%, BD 1.9% (c) DVD 97.7%, BD 1.6%, HDDVD 0.5%, VHS 0.2% (d) DVD+VHS 98.2%, BD 1.8%		※10
配信	EST	22百万ユーロ(26億円)	275.0%	8百万ユーロ				※10
	VOD&PPV	21百万ユーロ(25億円)	161.5%	13百万ユーロ				※10
	合計(EST+VOD&PPV)	43百万ユーロ(50億円)	204.8%	21百万ユーロ				※10
基本情報	人口	8,230万人		8,220万人		8,230万人		※1
	GDP(10年は成長率)	+3.6%		3兆3,467億ドル		3兆6,528億ドル		※2
	為替相場(1ドル当たり・期中平均)	1.33ユーロ		1.39ユーロ		1.47ユーロ		※2'



松竹(株)映像商品部ビデオ事業室室長 水野晋治氏からのご紹介

●大谷 一彦 氏(ワーナー・ホーム・ビデオ&デジタル・ディストリビューション 営業部次長)

「写真と道東の旅」

学生時代から、風景写真を撮り続けている。

当初は、もっぱら山の写真ばかり撮っていた。特に富士山、上高地は毎週朝日が昇る前までに現地に到着し、日の出1時間後には帰路に着くという強行軍を繰り返していた。

結婚し子供が生まれ、暫く中断を余儀なくされたが、やっと子供に手がかからなくなり、(と云うより子供に相手してもらえなくなり)9年程前から、山岳写真一辺倒から、モチーフを道東に変え再開している。

行程は、釧路～厚岸～根室～中標津～羅臼～ウトロ～網走～弟子屈～足寄～十勝(旭川)。これを2泊3日でこなしてしまう、これまた強行軍。

何故、道東なのかと云うと、道北以外は全て周ったが、(道北は交通手段が少なくつづしが利かないのと、際立った温泉がなく、どうも礼文島以外、平凡な景色ではないかと云う自分の勝手な勘によりずっと敬遠している)自分が思うところの北海道らしさが満載だからだと思う。

とにかく広い大地、牧場、手付かずと思われるほどの秘境、野生動物、流水、湖、海、地平線、水平線等被写体には事欠かない。また写真には直接関係ないが、硫黄臭が強く熱くて良質な温泉、海、山の幸。そしてなんと云っても、民宿のやさしい人たち(これは、道東でなくともあるな)が、リピート率を格段に高めている。

そんなわけで、毎年、2月、9月に訪問するのがここ最近のライフスタイルとなっている。そして、赴く度に感じる事は、同じ風景は一度たりともないという事だ。一見、風景は、ゆったりゆっくり動いているように思われがちだが、

シャッターを1枚切り、続けてもう1枚撮ろうとした時には、露出も、風景そのものも一変している事は往々にしてあるのだ。

そしていざ撮影という時、10キロの機材を背負いながら夜道を歩き、日の出迄寒さに耐え、熊に怯え(遭遇した事はないが)、二日酔いにも耐え(これかなり苦しい)、何でこんな思いをしてまでも、写真を撮っているのだらうと思うこと、しばしばなのである。

ではあるが、こんな思いをしても(いやこんな思いをすればこそ)それ以上の恩恵を大自然は与えてくれる。

2月は、流水に屯す尾白鷺やごまあざらし、厳冬の摩周湖、広大な雪原に浮かぶ樹木、凍った風連湖に佇むキタキツネや白鳥、北浜駅から臨むディーゼル車と極寒のオホーツク海、また9月は斜里岳をバックに広大な農地を耕すトラクター、能取湖に広がる真っ赤な珊瑚草、神秘的なオネネトの紅葉、屈斜路湖近辺にある地図にないまぼろしの滝、空が真っ赤に染まった(マジックアワー)野付半島に戯れる白鳥、足寄にある松山千春の実家(あ、関係ない)等等。実にすばらしい。

おそらく、北海道民より道東に関しては、相当詳しい(自画自賛)。2、3年後には道東大使に就任していると思う。(また勝手な思い込み)

今後も、今まで見た事もない大自然に出会う事を期待しながら、重い機材を担ぎ、寒さによる疲労に耐え、ひとりぶつぶつ自問自答しながら、道東を訪れるのだらうと思う。

おっと忘れてた。9月のフライトと宿の予約しなきゃ!



▲「厳冬の摩周湖」

photo by Kazuhiko Otani

統計

2011年5月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	5 月 実 績									1 月 ～ 5 月 の 累 計							
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用	8,146	56.5%	93.9%	2,915	56.3%	110.3%	365	79.5%	増 減 16社 14社 1社 その他	48,676	59.7%	89.9%	15,639	57.3%	88.4%	2,206	85.6%
レンタル店用	6,163	42.8%	137.1%	2,213	42.8%	182.2%	528	144.3%		32,278	39.6%	112.3%	11,469	42.0%	120.0%	2,664	104.1%
業務用	99	0.7%	157.1%	48	0.9%	81.1%	11	366.7%		601	0.7%	167.4%	206	0.8%	80.4%	39	216.7%
DVDビデオ	14,408	79.8%	108.8%	5,175	85.8%	132.2%	904	109.2%	増 減 17社 7社 6社 その他	81,555	81.6%	98.0%	27,314	86.6%	99.3%	4,909	95.2%
販売用	3,514	96.5%	165.9%	805	94.0%	169.2%	111	94.9%		17,495	95.1%	135.6%	3,709	87.5%	121.0%	613	109.1%
レンタル店用	127	3.5%	136.6%	50	5.8%	119.4%	39	650.0%		875	4.8%	190.6%	521	12.3%	201.2%	211	319.7%
業務用	2	0.1%	14.3%	2	0.2%	63.1%	0	ERR		18	0.1%	100.0%	7	0.2%	164.6%	0	ERR
ブルーレイ	3,643	20.2%	163.7%	857	14.2%	164.5%	150	122.0%	増 減 0社 1社 1社 その他	18,388	18.4%	137.4%	4,237	13.4%	127.3%	824	131.2%
UMD	1	0.0%	33.3%	1	0.0%	215.2%	0	0.0%		-9	ERR	ERR	-4	ERR	ERR	0	0.0%
合 計	18,052	100.0%	116.7%	6,033	100.0%	136.0%	1,054	110.5%		99,934	100.0%	103.4%	31,548	100.0%	102.1%	5,733	98.3%

◎今月の売上報告社数……31社(*前年同月の報告社数31社) 無回答社……1社 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合
◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。

2011年6月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	6 月 実 績									1 月 ～ 6 月 の 累 計							
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用	13,594	70.2%	116.7%	4,249	64.4%	90.3%	433	73.8%	増 減 12社 18社 その他 1社	62,270	61.7%	94.7%	19,888	58.6%	88.8%	2,639	83.4%
レンタル店用	5,720	29.5%	90.7%	2,322	35.2%	108.5%	378	88.7%		37,998	37.7%	108.4%	13,792	40.7%	117.9%	3,042	101.9%
業務用	48	0.2%	53.3%	25	0.4%	92.6%	4	100.0%		649	0.6%	144.5%	232	0.7%	81.5%	43	195.5%
DVDビデオ	19,362	78.6%	107.3%	6,597	84.2%	96.0%	815	80.1%	増 減 15社 10社 5社 その他	100,917	81.0%	99.7%	33,911	86.1%	98.6%	5,724	92.7%
販売用	4,953	93.8%	119.1%	1,135	91.6%	101.1%	237	266.3%		22,448	94.8%	131.6%	4,845	88.5%	115.6%	850	130.6%
レンタル店用	329	6.2%	304.6%	104	8.4%	163.5%	28	400.0%		1,204	5.1%	212.3%	625	11.4%	193.8%	239	327.4%
業務用	1	0.0%	3.8%	0	0.0%	4.8%	0	ERR	19	0.1%	43.2%	7	0.1%	68.3%	0	ERR	
ブルーレイ	5,283	21.4%	123.0%	1,239	15.8%	103.9%	265	276.0%	増 減 1社 1社 0社 その他	23,671	19.0%	133.9%	5,476	13.9%	121.1%	1,089	150.4%
UMD	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	8.0%	0	0.0%		-9	ERR	ERR	-3	ERR	ERR	0	0.0%
合 計	24,645	100.0%	110.4%	7,837	100.0%	97.1%	1,080	96.7%		124,579	100.0%	104.7%	39,384	100.0%	101.1%	6,813	98.0%

◎今月の売上報告社数……31社(*前年同月の報告社数31社) 無回答社……1社 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合
◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。

▼日誌に見る協会の動き

【4月】		12日	ACA企画広報部会
5日	理事会	13日	BBマルチメディア委員会
6日	マーケティング委員会	17日	総合連絡委員会
12日	総合連絡委員会	19日	2010年ユーザー動向調査
14日	統計調査委員会		記者発表
15日	業務使用対策委員会		2010年ユーザー動向調査
19日	違法対策部会		会員社説明会
21日	著作権部会		著作権部会
25日	国際部会	20日	業務使用対策委員会
28日	業務部会幹事会	24日	統計調査委員会
		26日	業務部会幹事会
【5月】		30日	2011年度通常総会・
10日	理事会		理事会・記者発表
	関西地区連絡協議会会議		
11日	マーケティング委員会		

総務省、経済産業省からのお知らせ

「平成24年経済センサス-活動調査」の実施について

東日本大震災の被災地の皆様へ心からお見舞い申し上げます。

総務省、経済産業省では、平成24年2月に全ての企業・事業所を対象とした「平成24年経済センサス活動調査」を実施いたします。

経済センサス-活動調査は、我が国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査であり、正確な統計を作成するため、統計法(平成19年法律第53号)に基づいた報告義務のある調査(基幹統計調査)として実施いたします。

この調査結果は、各種行政施策や学術研究の基礎資料としての利活用だけでなく、経営の参考資料として事業者の方々にも活用していただくことを目指しております。

調査の趣旨、必要性を御理解いただきますようお願いいたします。

一般社団法人 日本映像ソフト協会

会員社名(五十音順) 2011年8月1日現在

■ 正会員 (32 社)

(株)アニプレックス
アミューズソフトエンタテインメント(株)
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)
エイベックス・マーケティング(株)
(株)エスピーオー
(株)NHK エンタープライズ
(株)角川書店
ギャガ(株)
キングレコード(株)
ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)
(株)小学館
(株)ショウゲート
松竹(株)
(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
(株)第一興商
TCエンタテインメント(株)
東映ビデオ(株)
東宝(株)
東宝東和(株)
(株)東北新社
20世紀フォックス
ホームエンターテイメントジャパン(株)
日活(株)
(株)バップ
(株)ハピネット
パラマウント ジャパン(株)
バンダイビジュアル(株)
ビクターエンタテインメント(株)
(株)ポニーキャニオン
(株)メディアファクトリー
ユニバーサルミュージック (同)
ワーナーエンターテイメントジャパン(株)

■ 協賛会員 (21 社)

(株)一丸堂印刷所
(株)IMAGICA
(株)キュー・テック
(株)金羊社
(株)ケンメディア
カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
(株)シーエスロジネット
(株)ジャパン・ディストリビューション
システム
(株)星光堂
ソニー PCL (株)
大日本印刷(株)
(株)東京現像所
東芝デジタルフロンティア(株)
(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ
東洋レコーディング(株)
日本出版販売(株)
日本レコードセンター(株)
ビクタークリエイティブメディア(株)
(株)富士フイルムメディアクレスト
(株)ムービーマネジメントカンパニー
メモリーテック(株)